

音楽で脳を生き生きと

8月20日(月)、若槻コミュニティセンターで音楽療法による脳の活性化講座が長野音楽療法研究所の室川裕子先生の指導で開催され、約30名が参加しました=写真。

先生の巧みな話術で笑いがおこり、楽しい雰囲気の中、懐かしい歌をたくさん歌ったり、楽器を使って演奏したりであったという間の90分でした。参加した方からは「大きな声を出して気持ち良かった」「歌にあわせて楽器を使うのが難しかったが、良い刺激になった」と楽しそうな声が聞こえてきました。

今回は、1月22日(火)の予定です。今回聴講できなかった方は是非参加を！



子どものことを「本気」で考えよう

— 北部中学校長 江村先生が講演 —

8月29日(水) 若槻コミュニティセンターで「子ども達の人権を考えよう」のテーマで長野市立北部中学校長 江村智晴先生が講演され、約50名の参加がありました。

江村先生の講演要旨は次の通りです。

中学生が育つ環境は、親であり家庭であり、地域の方々であり、学校職員であり友達であります。生活の支えになっている物が見あたらないと悪い方へと進む。無関心、ほったらかしは、一番最悪です。子どものことを本気で考えてやるのが大切です。

子どもは、理想と現実の中で多くの矛盾を抱えながら必死に心のバランスを図ろうとする。急に態度が変わったり、思いもよらない言動や、人や物にぶつかることは、自分が大切にされているか、愛されているかの確認作業です。

子どもは私達大人にとって心から愛すべき存在。子どもは地域の子どもであり地域の宝であります。

コミわかグリーン倶楽部

秋野菜の栽培講座開催

コミわかグリーン倶楽部は、8月22日(水) コミュニティセンターで、JA長野の営農技術員の田中浩介さんを招いて、家庭菜園での秋野菜の栽培のコツなどの講座を開催しました。

代表的な野菜の病気と対応する農薬、連作障害の予防策、土づくりのポイントなど農家指導の経験に基づいた実践的で豊富な知識をわかりやすく教えていただきました。

約20名が受講し、参加した若槻団地の Nさんは「教えてもらったことをすぐに実践して、今年の冬はおいしい野菜を食べたいね」と話していました。

次回の講座も検討中です。

